

|                  |   |
|------------------|---|
| <b>Title</b>     | いろんな形で「本」と出会う…知的書評合戦ビブリオバトル in 日本文化<br>学科ライフデザイン  |
| <b>Author(s)</b> | 聖学院大学総合図書館  |
| <b>Citation</b>  | ぱびるす：聖学院大学図書館報 / 聖学院大学総合図書館, 第 57 号, 2013   |
| <b>URL</b>       | <a href="http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/rep/modules/xoonips/detail.php?item_id=5185">http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/rep/modules/xoonips/detail.php?item_id=5185</a> |
| <b>Rights</b>    |   |



聖学院学術情報発信システム：SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

# いろんな形で「本」と出会う… 知的書評合戦 ビブリオバトル in 日本文化学科 ライフデザイン

2013年7月10日・17日に“ビブリオバトル in ライフデザイン”が開催されました。

日本文化学科1年生の必修授業である“ライフデザイン”（担当・清水均先生）と図書館とのコラボレーション企画です。

10日予選会は各組4人による戦いが3回行われ、それぞれのチャンプ本が選ばれました。翌週17日の決勝ではそのチャンプと先生推薦枠1名の4名による決勝が開催され、ライフデザイン2013年度のチャンプ本が決まりました。



予選会・結果発表



決勝・結果発表



勝利者インタビュー

## ビブリオバトルって…？

ビブリオバトルは誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームです。（公式ウェブサイトより）

お気に入りの本をもって集まり、5分間で本を紹介し、「一番読みたくなった本」＝「チャンプ本」を投票で決めるというもの。書店や大学、図書館など、全国で開催されています。

## 聖学院大学のビブリオバトル

聖学院大学でビブリオバトルを実施したい授業や団体の方は、図書館にご相談ください。実施方法や機材の貸出など図書館がサポートいたします。ビブリオバトルで本と出会い、ついでにプレゼンテーション能力も磨いちゃいましょう！

### 一言 ひとこと



#### ライフデザイン担当の清水均先生から

「本当に出来るんだろうか!？」…昨年より図書館の菊池さんから提案していただいていた「ビブリオバトル」を「ライフデザイン」の授業で実施することに対して、私は少なからず懐疑的であった。その理由は「うちの学科のシャイな学生たちに本の魅力を伝えるためのパフォーマンスがちゃんと出来るんだろうか？」ということだった。

杞憂であった。開始直後から展開された彼ら、彼女たちのパフォーマンスは私の予想を遥かに超えて「過激」であった。「え!?これがいつものあの彼、彼女!？」という良い意味での裏切りにあったのだ。しかも、決してパフォーマンスの「過激さ」だけが売りになるのではなく、バトラー各々が語りたい本の魅力こそが、彼らの誠実なパフォーマンスによって十全に聴衆に伝えられ、受け入れられる瞬間を私は目撃することになったのだ。いや、正直に言おう。私はバトラーたちの振る舞いから自ずと浮上するその人間性に「感動」したのだ。

（人文学部教授・日本文化学科長）